住中だより

石巻市立住吉中学校学校だより
令和６年３月１４日木曜日発行
TEL0225-95-8341

学校教育目標　夢に向かってたくましく生きる住中生　～当たり前のことをかっこよく～

めざす生徒像

〈自主〉課題に向かって賢く　〈健康〉周りに温かく　〈忍耐〉どんなことにも粘り強く

令和５年度　第７７回住吉中学校卒業式

３月７日、住吉中学校の第７７回卒業式が挙行され、７９名の生徒が学び舎を巣立ちました。９年間の義務教育を終えた、３年生の皆さん、卒業おめでとうございます。そして、我が子を慈しみ大切に育ててきた保護者の皆様、本当にお疲れ様でした。改めまして、これまでの教育活動への御協力、ありがとうございました。卒業式当日は、天気にも恵まれ、春を感じる日差しが降り注ぎ、卒業生の皆さんと御家族を祝福するようでした。また、４年振りに１、２年生の後輩たちも会場に入り、ご来賓の皆様や地域の皆様、先生方に温かく見送られ、元気に卒業していきました。また、前日には同窓会入会式が行われ、歴史と伝統のある住中の同窓生として、これまでの住中の歩みの歴史と住中への思いをしっかりと心に刻んでいきました。

卒業生の皆さんのこれからの前途に幸多きことを願っています。

三七（みなよし）会の皆様　御支援ありがとうございました

「三七（みなよし）会」という住中の卒業生で組織する同期会の皆様から、ご寄付をいただきました。「母校のために活用してほしい」という思いを受け、生徒会の子どもたちとも相談し、生活していて「これがあったらいいな」と感じている、皆で使用できる物品をたくさん購入させていただきました。住中の歴史と伝統、そして同窓生の皆様の母校を思うお気持ちを改めて実感させていただきました。ありがとうございました。

解散機に母校に寄付

住吉中62年度卒　同期会

石巻市住吉中の1962年度卒業生でつくる同期会「三七（みなよし）会」は9日、活動資金の残金15万1152円を同校（生徒200人）に寄付した。

代表の林久善さん（75）と副代表の四倉俊成さん（76）、会計の石巻紳一さん（76）が学校を訪れ、杉山孝一校長に手渡した。

林さんは「卒業時358人いた同期も欠けたり、病気がちだったりして会員は100人ほど。会をいったん解散し、残金を母校のために役立てることにした」と話した。

杉山校長は「同窓生の母校を思う気持ちに感謝する。教育環境の充実や教育活動のために使わせていただく」とおれを述べた。

同期会の残金を杉山校長（左から２人目）に手渡す林代表（右から２人目）

R6.2.11 石巻かほく

生徒会の子どもたちからの希望もあり、体育館用モップや大型扇風機、時計など購入させていただきました。

次年度に向けて

先日の授業参観、２年生の立志の会、学年保護者会にご参加いただきありがとうございました。保護者会の中でご連絡いたしましたが、次年度より一斉メール配信のシステムが変更になります。詳細は、後日プリントにてお知らせします。また欠席等の連絡もメールでしていただくことが可能になります。どうぞよろしくお願いいたします。

あの日に思いを寄せて ３．１１集会

東日本大震災から１３回目の３月１１日を迎えました。多くの子供たちは、当時の経験も記憶もないのですが、３月６日に校長先生よりお話をいただき、皆であの日に思いを寄せました。語り尽くせない大きな被害を受け、今ある当たり前が当たり前ではないこと、様々な人々に支えられ、あの日を乗り越え、立ち上がってきたからこそ、今も石巻で学ぶことができています。そのありがたさや伝統を守り伝えようとする意思を石巻の子どもたちが次世代に受け継いでいかなくてはなりません。生かされた私たちは、一生懸命学び、成長していくこと、つらく苦しいことがあっても乗り越えていくこと、そのような思いを忘れず、地域のより所となる学校として、共に歩んでいければと思います。

これまでの御支援・御協力ありがとうございました

卒業式に続き、３月２２日には令和５年度の修了式を迎えます。今年度中も保護者の皆様、地域の皆様に支えていただき、温かい励ましと御協力を賜りましたことに感謝申し上げます。次年度も引き続き、御支援と御協力をお願いいたします。

離任式について

日時　３月２７日（水）
　　９：００から９：４５
※生徒は８時３０分登校となります
場所　体育館